

## フアール



歯ぐき専用のマッサージ機器を開発  
炭素関連の研究開発・  
製造業「大木工藝」(大津市中野3丁目)

が、歯ぐきを熱と振動で手入れする  
製品「カラコル」を開発、近く

写真を開発し、近くインターネットなどで販売を始める。

指状の突起の先端に、約37度まで温度が上がる炭素製のヘッドを設け、歯ぐきに当てることで口内の健康につなげる。ヘッドには純度の高い炭素を使い、熱伝導率や遠赤外線の放射率などを高めた。

大福は「篠原もち」と名付けられた。あんは北海道産の小豆で、白大福や、よもぎを混ぜた大福、中にブルーベリーを加えたものと3種類が完成した。

南農園に加工技術を指導し、大福作りをサポートした

県大津・南部農業農村振興事務所農産普及課は「自治会を含め、地域ぐるみで資源を生かし、新商品を開発するのは珍しい」と評する。

同チームは近くにある国宝の大庭原神社の境内社、篠原

どを高めた。

歯周病の予防や唾液を増やすことで口内を清潔にする効果も期待し、京都府立医科大学と連携して医療機器の認証取得を目指す。価格は2万6800円(税抜き)。今年の販売目標を「万台」に設定し、海外展開も目指す。同社(☎077(540)1309)。

近江うまいもんええもん市を開催(びわこビジターズピューロー)が22~27日、草津市西渡川1丁目のアル・プラザ草津で開く。

「春のスイーツ」に力を入れ、木イチゴのロールケーキや、滋賀の酒かすを使ったチーズケーキ、糸切り餅や近江米100%の太郎坊だんなどが並ぶ。20社が出店し、さばしづるなども販売する。午前10時~午後8時(最終日は6時)。

神社の周知も目指す。鏡餅の発祥の地といわれ、大庭原神社の拝殿前に篠原糰や神社を紹介したチラシを置く予定。南さんは「多賀大社に行つたら糰切り餅を食べるようにならう」という感じで定着させたい」と話す。

予約販売で3個入り1セット350円。19年度中に完成

予定の野洲クリーンセンターの余熱利用施設で、當時販売する予定だ。問い合わせは南農園(☎077(587)130

5。(能美孝子)